

## ○ 委員長報告

2月定例会本会議で報告された文教警察委員長報告は、以下のとおりです。

平成26年2月定例会

### 文教警察委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、いずれも原案のとおり可決決定されました。

以下、審査の過程において論議された主な事項について、その概要を申し上げます。

まず第1点は、高校授業料無償制見直しについてであります。

このことについて一部の委員から、新たな制度の具体的な内容と、当初予算に計上している就学支援金補助金及び奨学給付金交付事業費の内容について、また、本県で授業料を支払うことになる世帯はどれくらいになるのかとただしたのであります。

これに対し理事者から、高校授業料無償制の見直しは、平成26年度の入学生から対象になり、25年度以前の入学生は従前どおり授業料無償制が適用される。公立高等学校等就学支援金補助金は、年収910万円程度未満の世帯の生徒に対して、就学支援金を支給する経費等であり、対象世帯の生徒の授業料を国から交付される就学支援金と相殺することにより、授業料は実質的に無償となる。

また、公立高等学校等奨学給付金交付事業費は、年収250万円程度未満の低所得者世帯の生徒に対して授業料以外の教科書費等を支給する奨学のための給付金である。本県の年収910万円程度以上の世帯の割合は、国の試算によると16.6%で、26年度の所得制限の対象生徒は約1,700人となる。

考え方としては、トータルとして国や県の負担を増やすことなく、低所得世帯へ手厚い支援を行うものである旨の答弁がありました。

第2点は、特別支援学校スクールバス及び肢体不自由特別支援学校の整備についてであります。

このことについて一部の委員から、スクールバスの現在の運行状況、今後の運行予定と利用希望者への対応について、また、平成27年4月に開設予定の肢体不自由特別支援学校の整備の進め方についてただしたのであります。

これに対し理事者から、現在は、県立特別支援学校5校でスクールバス13台を運行している。今回購入予定6台のうち、27年4月に開設予定の新居浜特

別支援学校分校に中型バス2台、宇和特別支援学校肢体不自由部門に小型バス3台を配備・運行する。残り1台は知的障害を対象とする新居浜特別支援学校に就学を希望する児童生徒の急増に対応し、大型バスを追加配備するものである。

なお、利用希望者数が乗車定員を上回る場合には、障害の状態や家庭の事情等により通学が困難な者や、より遠隔地の者を優先するなどの調整を行っている。

また、新居浜特別支援学校分校及び宇和特別支援学校肢体不自由部門の27年4月開設を目指し、26年度当初予算に校舎等改修工事費や備品購入費等を計上したところであり、肢体不自由のある児童生徒が安全かつ安心して学べる教育環境を整備することとしている旨の答弁がありました。

第3点は、交通安全施設等整備事業費についてであります。

このことについて一部の委員から、信号機を主にどのような場所に何箇所新設し、これには通学路の緊急点検の結果が反映されているのか。また、三差路交差点への設置要望もあるが対応はどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、平成26年度当初予算で新設する信号機は13基を予定しており、内訳は、新設道路の事故防止対策として3箇所、道路の拡幅等で改良される交差点の事故防止対策として3箇所、通学路等の安全対策として7箇所である。

24年に実施した通学路緊急合同点検の結果、県警による対策が必要と認められた415箇所は、24年度予算、25年度の当初及び9月補正予算等を活用し、25年度末までに413箇所の対策が完了する予定である。通学路緊急合同点検の結果を踏まえ、これまで5箇所に信号機を新設し、現在2箇所に設置中であり、残る2箇所は26年度当初予算で設置する予定である。

また、信号機は、交差点の形状にかかわらず、交通事故の危険性が高い場所、通学路における安全対策が必要な場所、歩行者の安全な横断を確保する必要性が高い場所などに対し、必要性和緊急性を勘案しつつ、設置に努めている。25年度に新設した16箇所のうち7箇所が、26年度に設置予定の13箇所のうち5箇所が三差路交差点であり、設置要望も踏まえながら適切に対応している旨の答弁がありました。

このほか、

- ・いじめSTOP愛顔の子ども会議
- ・文化財の防火・防犯対策
- ・高齢者自転車事故防止対策事業費
- ・ストーカーやDVなどの暴力追放に向けた体制づくり

などについても、論議があったことを付言いたします。

最後に、請願について申し上げます。

当委員会に付託されました請願2件については、いずれも願意を満たすことができないとして、不採択と決定いたしました。

以上で報告を終わります。